

同志社大学連携型起業家育成施設（通称：D-egg 同志社発インキュベーション施設）の概要

「同志社大学連携型起業家育成施設（通称：D-egg 同志社発インキュベーション施設）」は、中小機構が、京都府および京田辺市から要請を受けて、同志社大学と連携して整備・運営を行う大学連携型起業家育成施設（インキュベーション施設）です。

当施設は、大学を中心とする地域資源（「技術シーズ、知見など」）を活用し、大学発ベンチャーの起業・中小企業等の新規事業展開を支援することにより、産学官連携の強化、地域産業技術の高度化、新産業の創出、地域産業の発展を促進させるとともに地域社会に貢献していこうとするものです。

1. 所在地

京都府京田辺市興戸地蔵谷1番地（同志社大学京田辺キャンパス内）

<アクセス>

JR 同志社前駅から徒歩約15分

近鉄 興戸駅から徒歩約20分

近鉄 新田辺駅 下車バス約8分

近鉄 三山木駅 下車バス約5分

2. 施設の概要

敷地面積：約 12,571.18㎡

施設延べ床面積：約 2,164.13㎡

施設構造：鉄骨造3階建て

賃貸スペース：試作開発室・実験研究室・ITオフィス（全33室）

居室規模：20～67㎡

共用スペース：リフレッシュコーナー、会議室、商談室、エレベーター、シャワー室、

給湯室、トイレ、機器搬入用屋外デッキ 等

駐車場：各居室に対し、居室面積に応じ1～2台無料で割当をしております。

割当以上の駐車については、調整させていただきます。（場合によっては、ご利用いただけない可能性もあります。）



（外観）



（試作開発室の一室）



（会議室）

3. 施設の特徴

当施設には、インキュベーションマネージャー（事業化支援スタッフ）が常駐しており、入居者の方々が事業目的を一日も早く達成されるよう、当機構の近畿本部経営支援部による経営・法律・技術など各分野の専門家集団による相談・指導や外部の諸機関・制度・人材と密接に連携しながらサポートしていきます。

以上